

三線の花(完整)

二揚

工	○	老	碓	四	○	中	五	工	○	四	老
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

碓	○	合	中	四	○	合	六	五	○	合	六
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	○	合	六	五	工	六	五	工	○	合	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

中	○	上	○	工	○	老	碓	四	○	中	工
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

上	○	上	○	中	○	合	中	工	○	六	八
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

五	中	工	四	上	○	上	○	中	○	中	上
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

四	○	四	合	上	○	合	○	上	○	合	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

上	○	合	○	中	○	合	○	中	○	中	工
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

上	○	上	合	中	○	上	○	工	○	老	碓
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

四	○	中	工	上	○	上	○	中	○	中	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	○	六	八	五	中	工	四	上	○	上	工
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

中	○	中	上	四	○	四	六	工	○	合	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

三線の花(完整)

工	ま
○	う
合	た
○	が
工	ひ
○	び
合	い
工	た
五	
○	
六	
八	

五	
中	
四	あ
中	ぎ
工	や
○	
工	か
合	に
中	よ
工	み
五	が
中	え

工	る
○	
六	
○	
五	
中	
工	あ
中	な
上	た
○	
上	と
○	す

四	ご
上	し
四	た
乙	ひ
老	び
四	は
六	
八	
五	
中	
四	や
中	わ

工	ら
○	
工	か
合	な
中	い
工	と
五	し
六	さ
六	で
○	
六	
七	

六	
○	
工	こ
中	の
上	む
○	
上	
工	ね
五	を
○	
四	
合	っ

五	き
○	
五	や
六	ぶ
六	り
○	
工	さ
中	い
上	た
○	
上	の
工	は

五	さん
六	しん
五	の
○	は
工	な
○	
合	
○	
工	
○	
合	て
○	れ
○	び
○	の

中	な
○	め
上	む
○	か
工	い
○	
老	
佬	
四	
○	
中	
工	

上	
○	
上	あ
○	な
中	た
○	が
合	い
中	い
○	た
合	
中	ば
工	し
○	よ
○	に
六	
八	

五	
中	
工	
四	
上	
○	
上	す
○	わ
○	れ
中	ば
○	
中	
上	あ
○	る

四	み
○	の
四	ま
合	ど
上	か
上	ら
○	
合	
○	ゆ
上	う
○	づ
合	き
○	が

工
○
五
合
四
工

一、いつしか忘れられた オジの形見
の三線
床の間で誕生祝いの 島酒にもたれ
て
ほこりを指でなでて ゆるんだ糸を
巻けば
退屈でたまらなかった 島唄が響い
た
鮮やかによみがえる あなたと過ご
した日々は
やわらかな愛しさで この胸を突き
破り
咲いたのは 三線の花

二、テレビの斜め向かいの あなたが居
た場所に
座ればアルミの窓から 夕月が昇る
家族を眺めながら 飲む酒はどんな
味
眠りにつく前の 唄は誰の唄
喜びも悲しみも いつの日か唄える
なら
この島の土の中秋に泣き冬に耐え
春に咲く 三線の花
い
この空もあの海も 何も語りはしな
この島に暖かな 風となり雨を呼び
咲いたのは 三線の花
秋に泣き冬に耐え 春に咲く 三線の
花